

東京都議選 自民 第 1 党から転落

迫る衆議院選、歴史的変化を自室でテレビ観戦しよう

二段ベッドの夜間宿所から、生活保護の活用で豊の上へ

政権交代があるかも知れない衆議院選挙、アナタはどうする？

アメリカは、オバマでチェンジ、日本は

12日に東京都議会選挙の投票が行われ、即日開票の結果、東京都議会で40年間にわたって第1党であった自民党が、前回より10議席減らして38議席となり、都議会第2党に転落したことは、既にご承知のことと思います。公明党の議席を足しても、127議席の過半数である64議席に達しなかった。

東京都議会選挙の結果が、日本中の関心の的となつているのは、間近に確実にある衆議院選挙の結果を予測する材料となるからだといわれています。

そのせいか、選挙への関心が高く、投票率は54.49%と、前回の43.99を上回ったと伝えられています。

投票した人のうち四割が民主党に投票し、自民党に投票したのは25%にすぎなかったということです。

支持する政党は、それぞれ異なることでしょうが、取り沙汰されているように、都議選の結果が衆議院選挙の結果の予想材料として使えらるれば、自民政権から、民主党の政権へと変わる可能性が高いということは、明らかでしょう。

13日夕刊と14日朝刊は、新聞どれを見ても、21日衆議院解散、8月30日総選挙と伝えていきます。

「小泉旋風」が吹き荒れた先の選挙から4年、選挙民になんの相談もなく何度も総理大臣が替わり、もう選挙、本当に選挙とじらされ続け、とうとう、どん詰まり解散総選挙。

アメリカでは、大企業と経済重視の共和党・ブッシュから、弱者にも配慮する民主党・オバマへ、初のアフリカ系アメリカ人の大統領登壇へと大きな変化を遂げました。さて、日本ではどうなるのでしょうか。

自民・公明の与党体制が生き残るのか、それとも民主党が政権を担うことになるのか……。

投票には行かないけれど、選挙結果だけは早く知りたい、という人は結構多いのではないのでしょうか。選挙といえば、テレビの開票速報はつきもの、8月30日夜、この楽しみに参加するための準備をしましょう。まだ時間はたっぷりあります。

現在、路上・公園・夜間宿所で夜を過ごしていて、テレビが見られない状態にある人は、市更相に行き、生活保護申請すれば、住居確保が出来ます。うまく段取りすれば、テレビも手に

入ります。

支持政党は別にして、民主への政権交代がなるか、自公が阻止するか、わくわくする議席の動きを、開票速報で確認しましょう。

勿論、選挙の参加の基本は投票です。投票出来る状態にある人は、大切な一票、権利の行使をしましょう。「投票出来る状態」

というのは、選挙人名簿に登録されていることをさします。

選挙が実施されるときには、各市区町村の選挙委員会が、住民票に基づき、選挙人名簿への選挙時登録をおこないます。選挙時登録では、選挙の告示日(今回は8月18日といわれています)の前日から3ヶ月前に遡って、引き続き住民票があつた人が登録されます。

ようするに、5月17日以前から8月17日まで引き続き住民基本台帳に記載のあつた人が、その市町村の選挙人名簿に登録されるということなのです。5月18日以降、住民票を動かした人は、動かす前の住所で3ヶ月以上住民票を置いていれば、動かす前の市町村の選挙人名簿に登録されていることとなります。

定額給付金に関連して、職権で消された住民票を新たに設定し直した人は、5月17日以前であれば、新たに設定したところで投票できますし、それ以後であれば、残念ながら、今回は投票することは出来ません。住民票の設定が引き続き3ヶ月以上の条件を満たしていれば、野宿・夜間宿所利用であつても投票できます。

簡宿に置きっぱなしの人も投票できます。

生活保護は、無差別平等、困窮の事実に基づいて、誰でも活用することが出来ます。65歳以上でなければ、あるいは病気でないから受けられない、というのはウソです。大阪市立更生相談所(市更相)は、阪堺線の東側、公衆便所横のガードを東に抜けて、交差点を渡ったところにある建物です。医療センター(大阪社会医療センター)は、「ある時払いの催促無し」、借用書で受診できる医療機関です。市更相あるいは西成労働福祉センターで診療依頼券をもらってから行く必要があります。医療センターは、センターの建物外の東側に入り口があります。「自助努力援助のための手引き書ー生活保護は怖くない」(無料)をまだ受け取っていない人は、声を掛けてください。手引き書を読んだ後は、役所で保護申請、不動産屋へ。

生活保護は、無差別平等、困窮の事実に基づいて、誰でも活用することが出来ます。

65歳以上でなければ、あるいは病気でないから受けられない、というのはウソです。

大阪市立更生相談所(市更相)は、阪堺線の東側、公衆便所横のガードを東に抜けて、交差点を渡ったところにある建物です。

医療センター(大阪社会医療センター)は、「ある時払いの催促無し」、借用書で受診できる医療機関です。市更相あるいは西成労働福祉センターで診療依頼券をもらってから行く必要があります。

医療センターは、センターの建物外の東側に入り口があります。

「自助努力援助のための手引き書ー生活保護は怖くない」(無料)をまだ受け取っていない人は、声を掛けてください。手引き書を読んだ後は、役所で保護申請、不動産屋へ。

定額給付金申請書を手に入れた人で、現金支給希望の人は、郵送ではなく、直接、西成区役所へ提出してください。現金支払日は指定された日になります。通知が届きます。

西成労働福祉センターに申請書が届くよう手続きした人は、必ず、窓口

に届いたかどうか確認してください。8月末までには、センター預かり分をゼロにしたいということです。

不動産屋さん紹介(気軽に相談を。しかし、真剣に)

※ 二葉商事さん(電話06-6561-4392)

鶴見橋商店街の奥(西の端)。敷金不要の今すぐ入れる物件もあります。勿論、風呂付き敷金要の物件も。とりあえず電話で時間を決めて、その後の段取りを決めましょう。

※ フラップさん(電話06-6658-8888)

26号線花園交差点、イズミヤの南6~7メートル。西成区以外の物件もあります。

必ず、実物(部屋)を2~3見て比較、周囲の環境を考えて、得心して決めましょう。